

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	2-2-1		事業名	元気がんばれ資金				
担当	経済局産業振興部金融担当課 乙坂 明史 TEL 011-211-2356							
全体計画								
事業内容	<p>市内で長年にわたり事業を行い、地域の発展と雇用の維持・確保に大きく寄与している中で、厳しい経営環境に置かれている小規模零細の事業者に対し、必要な小口資金を融資することにより、企業経営を安定させ、地域に根ざした企業活動を振興する。</p> <p>融資対象:原則、事業を3年以上続けており、地域に深い愛情を持ち、企業経営に意欲をもって努力している小規模零細事業者。</p> <p>まちづくり特別枠:上記融資対象のうち、札幌市商店街振興組合連合会または札幌市商店街振興組合に加入後1年以上経過している組合員及び札幌市中小企業共済センターに入会后1年以上経過している会員。</p> <p>資金使途:運転資金及び設備資金                  融資限度額:500万円                  融資期間:7年以内(うち据置期間1年以内)                  返済方法:分割返済又は一括返済                  融資利率:金融機関所定利率(まちづくり特別枠は年2.0%以内)</p> <p>信用保証:すべて北海道信用保証協会の保証付                  担保:原則として無担保                  保証人:原則として法人は代表者のみ、個人は不要                  保証料補給:企業が負担する保証料全額                  損失補償:保証協会が中小公庫より受け取る保険で補填されない部分、全額                  受付機関:札幌中小企業支援センター(財団法人さっぽろ産業振興財団)                  経営指導:必要により事前事後の経営指導を受けることができる。</p>			<年度別の事業内容>				
				・20年度 新規融資 9億円 ・21年度 新規融資 9億円 ・22年度 新規融資 9億円				
事業規模・件数・場所	平成19年度事業内容(決算)			平成20年度事業内容(予算)				
	(内容)			中小企業者等の資金調達の円滑化を図るため、預託金の預け入れ、信用保証協会への損失補償、信用保証料の補給、札幌中小企業支援センター(財団法人さっぽろ産業振興財団)による事前事後の経営指導等を行う。 融資目標 件数300件 融資額 900,000千円				
達成目標の状況								
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)	
新規融資額		-	-	9億円/年	9億円/年	9億円/年	9億円/年	
新規融資件数		-	-	300件/年	300件/年	300件/年	300件/年	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)								
市民との連携、市民参加  企業等との連携・協働 [資金協力]本事業の融資により、市内小規模零細事業者の育成振興及び経営の安定の促進が期待できる。 [人材協力]本事業の融資により、市内小規模零細事業者の経営が安定し、雇用の確保・促進が期待できる。また、札幌中小企業支援センターの専門知識・経験を有するアドバイザーから必要に応じて、融資時や融資実行後に経営指導を受けることができる。 [情報協力]札幌中小企業支援センターの専門知識を持つアドバイザーにより、経営に有益な情報を提供できる。 [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 本事業は、融資の相談・受付窓口を札幌中小企業支援センターとしていることで、これまで金融機関から融資を受けたことのない企業等でも、融資について相談・申込しやすいしくみとなっている。								

## 平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード		2-2-1			事業名	元気がんばれ資金
評価(成果)				課題		
				<ul style="list-style-type: none"> <li>・20年度からの新資金であるため、市内中小企業者に対して、周知・PRを図っていく必要がある。</li> <li>・厳しい経営環境にある市内小規模零細事業者に対して、できるだけ多く融資に結びつけ、より多くの市内事業者の経営の安定化を図っていく必要がある。</li> </ul>		
				<p style="text-align: center;">今後の事業の予定・方向</p> <p>20年度からの新資金であるため、市内小規模零細事業者に対しての積極的な周知・PRを展開することで、利用促進を図っていく。また、市内小規模零細事業者にとって、融資を受けた後も経営指導などを通して、事後の経営内容の改善が図られるような実効性の高い制度を目指して、札幌中小企業支援センター・取扱金融機関とも連携しながら制度運営を図っていく。</p>		
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	0	1,001,000	1,910,000	2,668,000	5,579,000
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0
		市債	0	0	0	0
		その他	0	902,250	1,804,500	2,556,500
一般財源	0	98,750	105,500	111,500	315,750	
予算	事業費	0	956,100	-	-	956,100
	財源内訳	国・道支出金	0	0		0
		市債	0	0		0
		その他	0	900,000		900,000
一般財源	0	56,100		56,100		
実績	事業費	0	-	-	-	0
	財源内訳	国・道支出金	0			0
		市債	0			0
		その他	0			0
一般財源	0			0		
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				17.1%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体)						
[19年度]						
-						
[20年度]						
事業費の見直しを行った結果、当初計画より予算は、4.5%減となっている。						